

湘南浦高会通信 第14号

2022年7月28日

注：氏名のあとの（ ）内の数字は高校卒業回数

<総会実施報告>

湘南浦高会第9回総会は、7月9日（土）15：20から藤沢商工会館にて開催されました。コロナ禍の中第7回、第8回の総会は、この湘南浦高会通信第12号、第13号で紙面によるご報告になっておりましたが、3年ぶりに開催することができました。浦高同窓会事務局長の篠田雅彦氏（32）をゲストにお招きして、高10回から高34回までの19名の出席者がありました。



1. 会長挨拶 平井 隆一（21）

湘南浦高会は今回9回目の総会を迎えることができました。前会長の柳川氏（10）が復活されてから早8年が経ちます。この2年間はコロナ禍によりほぼ休眠状態でしたので、状況の回復を待ちながら、また様々なイベントを通じ、会員相互のコミュニケーションを高めていきたいと考えています。この間、地元の湘南高校も100周年を迎え、記念式典の実施や奨学財団の創設をされたようです。また、先日行われた本部同窓会の総会において、理事として選任されましたので、地域職域責任者として、地域に根差した地道な活動を継続して参りたいと考えていますので、是非とも皆さまのご協力をお願い申し上げます。

2. ゲスト挨拶 篠田本部同窓会事務局長

先月開催された同窓会総会において、副会長2名の方が定年(75才)で退かれ、新たに橋本義昭氏（23）と原敏成氏(25)が就任されました。同窓会の動きとしては、各産業界で活躍する同窓生のネットワーク構築として、金融麗和会が発足し、続いて商社麗和会、建設・不動産麗和会も近々発足することになっております。また、毎回お願いですが、皆様からご支援を頂いている「ラグビー部事故受傷者を支える会」への寄附金

ですが、コロナ禍の影響からかこの2年間の寄付額が減少しておりますので、OBの皆さんの善意に依る寄付を是非ともお願いします。さらに、「グラウンドの人工芝化プロジェクト」のふるさと納税制度を利用した寄付ですが、期限が迫る中目標額へは2,000万円ほど足りませんので、是非ご協力をお願いしたいと思います。

*このほか「同窓会奨学財団」への寄付もありますが、現在の優先順位は、「グラウンドの人工芝化プロジェクト」が一番だそうです。

3. 2019年~2021年度活動報告【第1号議案】・会計報告【第2号議案】

別紙に基づき、2019年度から2021年度までの3年間の湘南浦高会活動報告がなされました。イベントとして、ゴルフコンペ、会員懇親会、工場見学、鎌倉散策などがメインで開催されました。

2019年度から2021年度までの会計報告も吉田幹事から報告され、了承されました。

4. 2022年度活動方針・活動計画・予算【第3号議案】

前年の活動方針を受け継ぎ、今年も (i)地域同窓会組織の確立、(ii)会員相互のコミュニケーション活動、(iii)本部、他地区同窓会との連携、の3つを掲げます。活動計画についても、引き続き多くのイベントをやって行きたいと考えます。

以上の議案説明を受け、今年度の活動方針・活動計画・予算は、承認されました。

5. 役員の変動について【第4号議案】

会計を担当されていた吉田学(23)さんが、一身上の都合で退かれ、代わりに梅本慶三さん(25)が、新たに役員に加わりご協力いただけることになりました。

<総会「落語公演」報告> 大出 佳和（27）

総会の終了後に、三遊亭若圓歌師匠による落語公演が行われました。演題は「頭の小引き出し～笑いは心の栄養」でした。

冒頭の説明で、若圓歌師匠はコロナ禍の中、脳梗塞を患いつい最近仕事場に復帰したとのこと。滑舌や記憶力が100%完全という状況ではないけれど、笑いは心の栄養だから、1時間に皆さんを大いに笑わせて心に栄養を届けたいとのことでした。小引き出しということで、今回はいわゆる小噺で笑いを取るというスタイルで、次から次へと話題を変えていきながら、小さなエピソードで笑わせるという感じの公演でした。

聞いている我々は面白いのですが、ご本人にとっては病気が治ってまだ間もないので、あまり良い出来栄えではないように思えたのか、しきりにふがいなさを強調されておりました。その証として、懇親会では汚名返上とでも思われたのか特別に自らかつて出て「なぞかけ」を披露していただきました。



<総会後の懇親会実施報告> 鵜塚 義夫 (21)

恒例の総会後の懇親会も、篠田本部事務局長、若園歌師匠にも出席いただき、こちらも3年振りに庄屋藤沢北口店で開催することが出来ました。

コロナ禍の影響もあり開催できるか、不安もありましたが、16名の方に参加いただきました。各テーブル3年のブランクも感じられないほどの熱気に溢れ、また若園歌師匠もアルコールが入ると脳梗塞の影響がとれ舌と頭の回転が滑らかになり場を大いに盛りあげていただきました。

2時間があっという間に過ぎ一部メンバーは2次会、3次会へと流れるなど楽しい一時を過ごすことができました。有り難うございます。

来年もまた皆様とお会いできることを願って懇親会の報告といたします。

<総会等参加者> (敬称略・ゲスト除く)

原 稔 (10)、早野 総和 (11)、山根 桂一 (13)、七海 耕一 (14)、芳賀 八郎 (14)、今井 昭信 (15)、河野 英一 (16)、福田 陽一 (17)、梅本 慶三 (25)、栗原 浩 (27)、杉村 道明 (29)、但野 正行 (34)、平井 隆一 (21)、原田 洋 (21)、鵜塚 芳夫 (21)、吉田 学 (23)、大出 佳和 (27)、吉田 正敏 (31)

<平井会長からのお詫び>

ここでお詫びを申し上げないといけません、会長の私自身が総会の翌日にPCR検査を受けた結果コロナ陽性と判明し、即10日間の自主隔離生活に入りま

した。

症状は殆ど無かったのですが、私が所属しているボランティア団体でクラスターが発生したとの報を受け、急遽検査を受けた次第です。そこで、濃厚接触の可能性のある方々に直ちにメールでお知らせし、注意を促しました。感染者がおられないことを祈っております。

総会の主催責任者として、会員の皆さまに対して誠にもって申し訳なく思います。平にお詫び申し上げます。

*7/25 現在、総会等参加者からコロナ感染の報告は受けておりません。



<会員交流イベント実施報告>

<ゴルフコンペ> 原田 洋 (21)

湘南浦高会の第7回ゴルフコンペを、2022年5月10日に三島カントリークラブにて実施しました。

新型コロナウイルスのため、2020年11月(湯河原カントリー倶楽部で実施)以来の1年半ぶりのゴルフコンペ開催となります。参加者は、今回初参加の天野さんを含め10名でした。



写真左から原田洋(21)、平井隆一(21)、梅本慶三(25)、七海耕一(14)、榎本孝雄(15)、大出佳和(27)、野原輝夫(15)、天野直行(26)、芳賀八郎(14)、花俣和男(21)

コンペ前日は雨模様でしたが、当日はゴルフ場から富士山の姿がくっきり見ることができるよう好天に恵まれ、またゴルフ場の芝も申し分のないコンディションでした。そのため、皆さんのスコアもよかったですようで、プレイ後のパーティールームでの成績発表はいつになく盛り上がりました。2019年に同じゴルフ場で実施したコンペの平均スコアと比較すると6打以上も向

上していたことが分かりました。天候や芝の好条件だけでなく、参加者の皆さんの腕の上達と会員同士の親睦が深まり、楽しい雰囲気プレイできたためと考えるべきかもしれません。

今回の成績はグロス 80 台が 3 名、90 台が 3 名、100 以上が 4 名という結果で、平均スコアは 98.5 でした。今まで会報にゴルフの成績を公表していませんでしたが、いままで参加されていなかった方の中で、本コンペのレベルが分からないため、「相手にとって不足なし、あるいは不足あり」と敬遠されていた方も、気楽に参加できるレベルのコンペだと思われたのではないのでしょうか。次回からの参加をお待ちしています。



<会員コラム 執筆者 募集>

*会員コラムは、会員の皆さんどなたがご寄稿いただいても構いません。高校時代の思い出や同期生・同窓生との交流について等をお寄せください。

連絡事項・今後のスケジュール

<会員交流イベント>

・第 8 回ゴルフコンペ 10 月開催予定

その他のイベントは決定次第ご案内します。
皆さんの積極的なご参加をお待ちしております。

編集責任者：大出 佳和 (27・事務局長)

発行責任者：平井 隆一 (21・会長)

<別紙・総会資料>

【第1号議案】2019年度から2021年度の活動報告

2019年度の総会において、活動方針として、①地域同窓会組織の確立、②会員相互のコミュニケーション活動、③本部・他地区同窓会との連携の3つを掲げましたが、2020年3月以降はコロナ禍により限られた範囲での活動となりました。

1. 総会の開催：

- ・2019年6月8日（土）藤沢商工会館にて実施、活動方針・計画の確認 24名参加
- ・2020年6月：コロナ禍により総会中止。通信第12号により活動方針・計画を報告
- ・2021年11月：通信第13号により活動方針・計画を報告

2. 役員会の開催：

コロナ禍の中オンラインで適宜開催

3. 会員交流イベントの開催：

- ・2019/4/25：第4回ゴルフコンペ開催 6名参加
三島カントリークラブ
- ・2019/5/10：大磯史跡めぐり 7名参加+ご夫人2名
- ・2019/7/11：工場見学 熊澤酒造 ビール工場見学および昼食懇親会 11名参加。
- ・2019/10/31：第5回ゴルフコンペ開催 8名参加
三島カントリークラブ
- ・2019/12/8：紅葉の鎌倉を歩く（鎌倉～江の島の海岸線を散策）12名参加。（他地区同窓会からの5名含む）
- ・2020/11/12：第6回ゴルフコンペ開催 7名参加
湯河原カントリークラブ
- ・2022/5/10：第7回ゴルフコンペ開催 10名参加
三島カントリークラブ

4. 会員懇親会の開催

- ・2019/5/10：大磯散策後 6名（含むご夫人1名）
- ・2019/6/8：総会后 23名（含むゲスト4名）
- ・2019/12/8：鎌倉散策後 10名（含む他地区5名）

5. 「湘南浦高会通信」の発行：

- ・第10号（2019/6/22発行）
- ・第11号（2020/1/15発行）
- ・第12号（2020/6/15発行）
コロナ禍により2020年度の総会中止のため紙面報告
- ・第13号（2021/11/1発行）
コロナ禍により2021年度の総会中止のため紙面報告
メールアドレスが登録されている会員へ発送。

【第2号議案】2019年度の会計報告

1.繰越金	前年度繰越金	44,121 円
2.会費	総会・懇親会等	207,000 円
3.雑収入	本部からの祝金等	21,000 円
	収入計	272,121 円
1.事業費	懇親会飲食代	173,176 円
2.通信費	往復はがき代、郵送料他	0 円
3.会議費	会議室使用料、コピー代他	18,391 円
4.消耗品費	インクカートリッジ代他	1,411 円
5.雑費	総会来賓お車代ガイド料他	26,000 円
	支出計	218,978 円
	差引残高（次年度繰越金）	53,143 円

2020年度、2021年度は収支はありませんでしたので、上記繰越金そのまま繰り越されています。

【第3号議案】2022年度の活動方針・活動計画・予算

1. 活動方針

- (1) 地域同窓会組織の確立
- (2) 会員相互のコミュニケーション活動
- (3) 本部、他地区同窓会との連携
の3つを推進して行きます。

2. 活動計画

- (1) 総会の開催：7/9（土）藤沢商工会館にて実施
- (2) 役員会の開催：適宜、役員間の懇親およびイベント準備
- (3) 会員交流イベントの開催：
 - ・ハイキング、散策等：12月に鎌倉散策を予定
 - ・ゴルフコンペ：秋・春の年2回開催を目標
 - ・工場見学会：是非年1回は実施したい。
 - ・その他、趣味の会等の開催を模索したい。
- (4) 会員懇親会の開催：
 - 会員相互のコミュニケーションの推進
 - ・懇親会の開催はコロナ禍の状況を確認しながら開催を検討。イベントの終了後にできる限り懇親の機会を設定する。
- (5) 「湘南浦高会通信」の発行：年2回発行（7月、1月）
- (6) 地域・職域同窓会責任者会議への出席
- (7) 他地区との交流を促進
 - ・春日部地区同窓会の会報「喫茶去」は継続配信。
- (8) 地域貢献・ボランティア活動
 - ・どのような貢献が可能かを模索し実施に移すべく検討したい。

3. 予算

- ・各イベントは単独で収支決算できるように運営するので、特段予算組みは行わない。
- ・各イベントにおける残金は、湘南浦高会運営費（主に通信費・雑費）に充当させてもらう。

【第4号議案】湘南浦高会の役員の変動について

- ・新任：梅本慶三さん（25）
 - ・退任：吉田 学さん（23）
- その他の役員は留任します。

以上